

子どもから大人まで、みんなで楽しめる

まちがいがし クイズ

テーマ

「クリスマス慰問」



問題

上下の絵を見くらべて、
まちがいを8カ所見つけてください。

あなたは何分でわかりましたか？

- ・1分以内 天才
- ・3分以内 秀才
- ・5分以内 普通

応募方法

ハガキまたはファクスに、答えと住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を書いて応募してください。なお、当選者のお名前を広報がまごおり2月号に掲載しますので、ご了承ください。

送り先

〒443-8601 蒲郡市旭町17番1号
蒲郡市役所企画広報課「クイズ」係
FAX66♦1190

応募締切

12月12日(水)当日消印有効



抽選で素敵なプレゼント

全問正解された方のうち、抽選で5人の方にクオカードをプレゼントします。なお、賞品は2月初旬ごろ郵送します。



◆10月号の答え

10月号クイズまちがいがし(秋まつり)にたくさんのご応募ありがとうございました。応募総数は73通あり、正解者は70人でした。その中で抽選を行った結果、幸運な方は次の5人の方です。

当選者(敬称略・50音順)
 旭町 伊藤佳澄
 西浦町 鈴木未輝
 形原町 鳥居香穂
 三谷北通 二村弥生
 豊岡町 道下 龍

おめでとございます。賞品は12月初旬に発送します。

編集後記

今年2月まで連載していた「蒲郡市民間大使」内田雅敏さんのエッセイが、最近本になった。

この本になった「半世紀前からの贈物」は、広報に連載した原稿に、かなり加筆されたもので、一層、市井で暮らす人々の様子や子どもたちの姿が生き生きと語られて面白く、また、広報がまごおりでは掲載しなかったところも随所があり、再度読み直しても飽きないと思う。

広報に連載していたときには、大使の意図していたことも考えず、文章をズバツと切っていた。今にして思えば、無謀な行為であったと冷や汗ものである。これも、無知のなせる業か。

こうしたことは、各課からもらったお知らせ原稿でも同様。枠と字数の調整のため、シグソーパズルをする要領で、文章を切ったり、つなげたりして作っている。今日も頭の痛い作業を黙々と行う日々である。

()